



キャリブレーションフルード

キャリブレーションフルード

キャリブレーションフルードは、主に部品生産プラントで、特に生産部品のバリデーション段階で使用されています。通常、この油剤は生産プロセス後に燃料噴射装置（燃料ポンプおよび噴射装置）試験のために使用されています。

当社は専用のプラントでキャリブレーションフルードを生産しています。製品は、ダイレクトにまたは流通ネットワークを通じて、世界中に供給されています。これにより、世界各地にいくつものプラントを所有し、同じプロセスを使用している企業では、同じ品質の油剤を運用し、簡単にデータを比較することができます。

疑似ディーゼルキャリブレーションフルード

ハルターマン・カーレスは、お客様の仕様とISO 4113などの規格に従って、ディーゼルに似たキャリブレーションフルードを生産しています。この油剤は、生産プロセス後のディーゼルポンプまたは噴射装置の試験及び認証、あるいは機械の定期的なキャリブレーション試験に用いられています。この油剤は粘度と濃度の点で密接に化合されています。それにより高い酸化安定性が得られ、製品の長期的な使用と高い耐腐食性及び再生産性が確保され、長期間のバリデーションプロセスを確かにします。

疑似ガソリンキャリブレーションフルード

ハルターマン・カーレスは、お客様の仕様に従ってガソリンに似たキャリブレーションフルードを生産しています。この油剤は生産プロセス後のガソリンポンプまたは噴射装置の試験及び認証のために用いられています。油剤は粘度と化合物の点で密接に化合されています。それにより、着火点がガソリンよりも高くなり（即ち安全に使用できるようになり）、プロセス中の長期間の使用と高い再生産性が確保でき、長期間のバリデーションプロセスが保たれます。また、生産/ロジスティクスのプロセスを妨げるような残留問題もありません。

疑似ケロシンキャリブレーションフルード

ハルターマン・カーレスは、顧客の仕様と下記の国際規格に従ってケロシンに似たキャリブレーション溶液を生産しています。

- Carcal 7 – MIL PRF 7024
- Carcal 1
- RVPブースター

この油剤は生産プロセス後の航空燃料ポンプまたは噴射装置の試験及び認証のために使用されています。

合成不燃性フルード: Carbsyn

Carbsynは、ガソリン燃料試験台用に作られたシミュレーションフルードです。この油剤は安全に使用することができて、無害無臭であり、フラッシュポイント以外で燃えず、ATEX(防爆環境)を境を必要としません。この油剤は、自動車製造業や、OEM(燃料噴出装置及びポンプの製造)、ポンプコンポーネントの認可及び加圧試験のために特別に作られています。試験台の類型次第でガソリンまたは溶剤をCarbsynで置き換えることが有益です。Carbsyn C60、Carbsyn 55及びCarbsyn 110といった製品群をご用意しております。

日本における連絡先

ハルターマン・カーレス・ジャパン合同会社

Hisakazu Akiyama 秋山 久和

事業開発・代表職務執行者

神奈川県横浜市

hakiyama@h-c-s-group.com

電話 +81 (80) 3344 8802

PASSION PRAGMATISM PARTNERSHIP

www.haltermann-carless.com